

# 小松教育事務所管内 タウンミーティング

11月5日(土) 加賀市市民会館

**子どもたちの豊かな学びを育むつどい in 南加賀**  
**— 学びの充実につながる学習習慣や生活習慣の在り方 —**



石川県教育委員会は、平成23年に「いしかわ学びの指針12か条」を策定し、子どもたちの学力向上を進める上での方向性を示し、取組を重ねてきました。この5年間の取組から多くの成果を得た一方、継続して取り組むべき課題、今後の社会を見据え新たにに取り組むべき課題があり、それらを整理する必要がありました。そのため、これまでの12か条を見直し、今後の課題解決に向けてさらに進化させた「学びの12か条+(プラス)」をつくりました。

この指針には、学校が取り組む内容はもちろんですが、家庭や地域のみなさんと連携して進めていく内容が含まれています。子どもたちの確かな学力を育むため、みなさんとともに重点的・効果的に取り組んでいきます。

今回の小松教育事務所管内タウンミーティングでは、その中の、指針8条「よりよい学習習慣・生活習慣の定着」、指針9条「家族や地域の人々とのコミュニケーションを促進し、家庭・地域・社会と結び付いた学びの推進」に焦点を当て、ともに考える機会にしたいと思い、上記のテーマで開催いたしました。

管内の学校・家庭・地域の方々約200名が集い、実践発表や講演を通して、子どもたちの豊かな学びを育てるための学習習慣や生活習慣の在り方と学校・家庭・地域との連携について考えました。

..... 当日のプログラム .....

◇ 開会挨拶 石川県教育委員会小松教育事務所 所長 高橋 正英

◇ 報 告 「子どもたちの学習習慣・生活習慣に係る現状と課題について」  
石川県教育委員会小松教育事務所 指導主事 高塚 存英

・全国学力・学習状況調査の児童・生徒質問紙調査の結果から  
本県の子どもの現状と課題について報告しました。

◇ 実践発表 「学びの充実に向けた取組について」



学びの充実に向けた学習習慣・生活習慣の定着において、特色ある取組をしている管内の4校に実践発表いただきました。参考となる発表に積極的な質疑が行われました。



加賀市立南郷小学校 校長 谷口 典子氏  
「亀さんノートの取組」  
～家庭での学習習慣の定着を目指して～

加賀市立動橋小学校 教頭 木越 正信氏  
「学習習慣・生活習慣を身に付けよう」  
～小・中・地域が連携した家庭学習の取組～

小松市立安宅中学校 教諭 山口 秀人氏  
「土曜塾～ブラッシュアップゼミ～」  
～高校・地域と連携した土曜学習～

能美市立宮竹小学校 教頭 田中 利弘氏  
地域コーディネーター 宮本千代子氏  
「学びの充実につながる地域の支援」  
～宮竹小校区学校地域元気アップ事業の取組～

◇ 講演

「生きる力の源、生活習慣の確立は一生もののプレゼント  
～眠って、賢く、優しく、美しく、人間力UP!～」

富山大学 理事・副学長 神川 康子 氏



先進国の中で最も夜更かして睡眠時間が少なく、睡眠の質も低下していると言われる日本の子どもたち。このような「睡眠・覚醒リズム」の乱れは、脳の働きを低下させ、論理的思考力や学習意欲の低下から学力低下を招き、さらには体力や精神力の低下を招くことが懸念されています。そんな中、子どもたちの心身の健康を改善し、本来の成長を保障し、真の「生きる力」を身に付けさせることは子どもたちに生涯役立つプレゼントとなります。

子どもたち自身はもちろんのこと、保護者や教師が改めて生活習慣確立の重要性を理解し、連携・協力して、生活を見直し、改善点を見出していくことの大切さについて理解を深めました。



◇ 意見交換・閉会

最後に、会場の皆様から保護者・地域・学校それぞれの立場から感じたことやご意見等をいただき、それぞれの立場で何ができるのか、どのように連携を深めていけばよいのかをともに考えました。



★参加者からの意見・感想

○ 神川先生のご講演で睡眠が記憶だけでなく、心のあり様にまで関わっているということを知りました。子どもたちの生活リズムの改善に向け、保護者と学校が協働していくための大切な材料を頂けたように思います。(保護者)

○ 神川先生のお話からは心身の成長のための睡眠の重要性を改めて強く感じました。睡眠が脳の発達に大きな影響を与え、親自身の睡眠習慣が子どもに大きく関わっていることから、よりよい生活習慣を身に付けさせるためには、保護者への働きかけが大切だと感じました。(教諭)

○ 学力低下している中、南郷小の毎日何年間も積み重ねる亀さんノートは素晴らしい！考える力、集中力など学力アップにつながると思います。とても参考になりました。(保護者)

○ 動橋小学校の発表から、小中連携の大切さを感じるとともに、地域が運営主体となる学習サポートの在り方がとても参考になりました。(保護者)

○ 宮竹小の地域を巻き込んだ取組が素晴らしいと思いました。児童、学校にとってもメリットがあり、また、地域への開かれた学校、学校を核とした地域の活性化にもつながり、これからの学校の在り方としておおいに参考にしたいと感じました。(教諭)

○ 中学生の子どもを持つ親としてとても参考になりました。安宅中学校の土曜学習にとっても興味を持ちました。高校生という自分の未来の姿を想像できるチャンスにもなり、色々な意欲がわいてくる様な気がします。高校生との触れ合いを通して、普段や家庭での学習にもっと力を入れてくれる様になるのではないかと思います。(保護者)

○ 管内の実践発表はどれも興味深い内容でした。それぞれの市町で学校・地域・PTA加えて行政が一体となって取組を進めることが子どもたちの力になっていくことを改めて感じました。子どもたちの豊かな学びを育むために日々取り組んでいるところですが、それぞれの学校の実態に合わせた手立てを工夫し、一層努力したいと思いい、大変有意義な時間になりました。(教諭)